

自主事業

I 地域交流活動の推進

本館

1 えどはくカルチャー

当館の学芸員、研究員等が講師となり、研究の成果や館収蔵資料などを活用し、148講座を開催した。

期 間 平成18年4月8日（木）～平成18年3月29日（木）
 会 場 江戸東京博物館（ホール、会議室、学習室1・2）
 江戸東京たてもの園
 受講料 700円～10,000円（友の会、ボランティア 500円～8,000円）
 受講者数 10,488人

春 期（えどはくカルチャー28講座＋首都大学オープンユニバーシティ連携講座8講座）

	講座名	開催日	講師	参加人員
浮世絵 日本美術と	日本美術と浮世絵①	4月27日（木）	小澤 弘（教授）	119
	日本美術と浮世絵②	5月18日（木）	小澤 弘（教授）	110
	日本美術と浮世絵③	6月1日（木）	小澤 弘（教授）	103
東京のたてもの住まい 語りあり	この建築保存がすばらしい	5月6日（土）	米山 勇（助教授） 後藤 治 （工学院大学助教授）	95
	この建物がすばらしい	5月27日（土）	米山 勇（助教授） 藤森 照信 （東京大学教授）	135
	この住宅がすばらしい	6月24日（土）	米山 勇（助教授） 内田 青蔵 （文化女子大学教授）	104
都市・江戸東京の魅力 オムニバス講座	大江戸の町を歩く－熙代勝覧絵巻－	5月12日（金）	小澤 弘（教授）	132
	銀座 街の物語	5月19日（金）	三枝 進 （銀座文化史学会会長）	107
	江戸の草創名主	5月26日（金）	高山 慶子（講師）	113
	旗本・御家人の休日	6月9日（金）	田原 昇（講師）	110
	田沼意次をとりまく人びと	6月16日（金）	真下 祥幸（学芸員）	117
	夏の風物詩－佃島沖の狼煙－	6月23日（金）	石山 秀和（講師）	97
	東京の建物と街並み	6月30日（金）	米山 勇（助教授）	98
体験！古文書 の楽しみ	体験！古文書の楽しみ①	4月27日（木）	田原 昇（講師）	32
	体験！古文書の楽しみ②	5月25日（木）	田原 昇（講師）	32
	体験！古文書の楽しみ③	6月22日（木）	田原 昇（講師）	28

	講座名	開催日	講師	参加人員
江戸の古文書 を読む	江戸の古文書を読む①	6月15日(木)	高山 慶子(講師)	48
	江戸の古文書を読む②	6月22日(木)	高山 慶子(講師)	49
	江戸の古文書を読む③	6月29日(木)	高山 慶子(講師)	46
江戸を旅する 古文書から江	古文書から江戸を旅する①	5月24日(水)	石山 秀和(講師)	47
	古文書から江戸を旅する②	6月14日(水)	石山 秀和(講師)	45
	古文書から江戸を旅する③	6月28日(水)	石山 秀和(講師)	43
講座 展覧会	江戸のナポレオン伝説 ー時代を動かした海外情報ー	4月15日(土)	岩下 哲典 (明海大学教授)	76
ール アンコ	広重・名所江戸百景の謎	4月20日(木)	小澤 弘(教授) 原信田 実 (国際浮世絵学会員)	116
講座 実演	隅田川と新内節 ー遊女編ー	5月 6日(土)	富士松 松栄太 (新内研究家)	111
関連講座 第2企画展	女性建築家としての土浦信子	4月14日(金)	田中 厚子 (アクセス住環境研究所)	23
	バウハウスと土浦亀城	4月26日(水)	早川 典子(学芸員)	35
講演 特別	江戸のお花見	4月 8日(金)	竹内 誠(館長)	223

	講座名	開催日	講師	参加人員
連携講座 首都大学オープンユニバーシティ	大江戸の町を歩くー熙代勝覧絵巻ー	5月11日(木)	小澤 弘(教授)	26
	旗本・御家人の休日	6月 9日(金)	田原 昇(講師)	26
	常展のみどころ紹介と見学	7月 6日(木)	我妻 直美(学芸員)	26
	夏の風物詩 ー佃島沖の狼煙ー	8月 3日(金)	石山 秀和(講師)	26
	東京の建物と街並み	9月 7日(金)	米山 勇(助教授)	26
	江戸の古文書を読む①	9月15日(火)	高山 慶子(講師)	21
	江戸の古文書を読む②	9月12日(火)	高山 慶子(講師)	20
	江戸の古文書を読む③	9月19日(火)	高山 慶子(講師)	20

夏 期 (えどはくカルチャー21講座)

	講座名	開催日	講師	参加人員
親子講座 夏休み	夏休み!はじめての浮世絵①	7月28日(金)	小澤 弘(教授)	10
	夏休み!はじめての浮世絵②	7月28日(金)	小澤 弘(教授)	5

	講座名	開催日	講師	参加人員
夏休み親子講座	夏休み！子供古文書講座③④	8月20日(日)	石山 秀和(講師) 田原 昇(講師)	12
	夏休み 自由研究 江戸の地震①	7月27日(木)	高山 慶子(講師)	5
	夏休み 自由研究 江戸の地震②	8月25日(金)	高山 慶子(講師)	14
	親子で聞こう、戦時体験	8月 5日(土)	松井 かおる(学芸員)	7
	たてもの園秘空間潜入①	8月23日(水)	米山 勇(助教授)	14
	たてもの園体験講座	8月29日(火)	高橋 英久(学芸員)	2
おしごと 学芸員の	教員向け講座 江戸東京博物館の利用法	8月 4日(金)	市川 寛明(学芸員)	14
	子ども向け講座 学芸員のお仕事	8月 5日(土)	市川 寛明(学芸員)	7
世絵 日本美術と浮世	日本美術と浮世絵①	8月31日(木)	小澤 弘(教授)	143
	日本美術と浮世絵②	9月 7日(木)	小澤 弘(教授)	132
江戸の 版画	江戸の版画①	9月15日(金)	松木 寛(学芸員)	60
	江戸の版画②	9月29日(金)	松木 寛(学芸員)	59
「世界」 関連講座	特別展「彩色兵馬俑展 驚異の地下帝国 始皇帝と司馬遷 史記」の世	8月 2日(水)	呉 暁叢 (陝西省文物局副局长 兼 陽陵博物館館長)	111
	秦漢帝国の遺産	8月 6日(日)	鶴間 和幸 (学習院大学教授)	130
	始皇帝と「彩色兵馬俑展」のみどころ	9月 1日(金)	江里 口友子(学芸員)	104
	秦漢帝国の兵馬俑と焼物	9月 8日(金)	森達也 (愛知県陶磁資料館 主任学芸員)	94
展覧会	「美空ひばりと昭和のあゆみ展」	9月14日(木)	橋本 由起子(学芸員) 丸山 はるか(学芸員)	31
講演 実演	東海道と新内節 弥次喜多編(発端)	8月26日(土)	富士松 松栄太夫 (新内研究家)ほか	87

秋 期 (えどはくカルチャー29講座+大学オープンユニバーシティ連携講座7講座
+JRジパング倶楽部連携講座16講座)

	講座名	開催日	講師	参加人員
江戸城入門講座	①将軍と大奥(1)	10月19日(木)	竹内 誠(館長)	133
	①将軍と大奥(2)	10月19日(木)	竹内 誠(館長)	103
	②天下普請と江戸城の創建(1)	10月26日(木)	小澤 弘(教授)	123
	②天下普請と江戸城の創建(2)	10月26日(木)	小澤 弘(教授)	69
	③江戸城炎上と町火消(1)	11月 2日(木)	高山 慶子(講師)	124

	講座名	開催日	講師	参加人員
江戸城入門講座	③江戸城炎上と町火消（２）	11月2日（木）	高山 慶子（講師）	68
	④江戸城町入能と将軍家（１）	11月23日（木）	石山 秀和（講師）	128
	④江戸城町入能と将軍家（２）	11月23日（木）	石山 秀和（講師）	54
	⑤城門と堀割（１）	11月30日（木）	市川 寛明（学芸員）	121
	⑤城門と堀割（２）	11月30日（木）	市川 寛明（学芸員）	85
	⑥江戸城内の様子を読む（１）	12月7日（木）	田原 昇（講師）	122
	⑥江戸城内の様子を読む（２）	12月7日（木）	田原 昇（講師）	78
	⑦江戸城と赤穂事件（１）	12月14日（木）	原 史彦（学芸員）	124
	⑦江戸城と赤穂事件（２）	12月14日（木）	原 史彦（学芸員）	62
	⑧本丸御殿と柳営行事（１）	12月21日（木）	市川 寛明（学芸員）	133
	⑧本丸御殿と柳営行事（２）	12月21日（木）	市川 寛明（学芸員）	62
東京の魅力 都市・江戸	勸進能と江戸町人	11月24日（金）	石山 秀和（講師）	54
	写真の黎明期	12月8日（金）	横江 文憲（学芸員）	30
	丸の内の変遷	12月22日（金）	米山 勇（助教授）	52
Part 3 世術と浮世絵 日本美術	①応挙と浮世絵	12月7日（木）	小澤 弘（教授）	104
	②江戸絵と上方絵	12月21日（木）	小澤 弘（教授）	95
戸城障壁画 狩野派と江戸	狩野派と江戸城障壁画①	12月1日（金）	松木 寛（学芸員）	52
	狩野派と江戸城障壁画②	12月15日（金）	松木 寛（学芸員）	51
京のたてもの と街並み 建築対談講座 語り合う東	①ヨーロッパと東京	10月14日（土）	米山 勇（助教授） 陣内 秀信 （法政大学教授）	64
	②戦前と戦後	11月4日（土）	米山 勇（助教授） 五十嵐 太郎 （東北大学助教授）	49
	③近世と近代	12月10日（土）	米山 勇（助教授） 小沢 朝江 （東海大学助教授）	61
展覧会関連講座	特別展「江戸の誘惑」展関連講座 北斎の肉筆画	11月11日（土）	小澤 弘（教授） 浅野 秀剛（千葉市美術館学芸課長）	76
	企画展「荒木経惟－東京人生」展関連講座 対談 荒木経惟×竹内誠 ～江戸の下町、東京の下町	11月26日（日）	竹内 誠（館長） 荒木 経惟（写真家）	202
	企画展「荒木経惟－東京人生」展関連講座 朗読&上映会 <空> ～荒木経惟の写真と谷川俊太郎の詩による～	12月10日（日）	荒木 経惟（写真家） 谷川俊太郎（詩人）	272

	講座名	開催日	講師	参加人数
連携講座 首都大学オープンユニバーシティ	天下普請と江戸城の創建	10月27日(金)	小澤 弘(教授)	16
	江戸城障壁画と狩野派	11月17日(金)	松木 寛(学芸員)	16
	江戸城内に出入りする様々なモノども	12月 8日(金)	田原 昇(講師)	16
	江戸城展のみどころ	1月12日(金)	齋藤 慎一(学芸員)	16
	江戸城町入能と勧進能	2月 2日(金)	石山 秀和(講師)	16
	江戸城炎上と町火消	2月23日(金)	高山 慶子(講師)	16
	江戸の文化と伝統芸能	10月30日(月)	小澤 弘(教授)	20

	講座名	開催日	講師	参加人数
JRシブヤンゲ 江戸城と江戸の街講座	版元・蔦屋重三郎と東洲斎写楽①	10月16日(月)	松木 寛(学芸員)	48
	版元・蔦屋重三郎と東洲斎写楽②	10月16日(月)	松木 寛(学芸員)	32
	江戸城門番の実態①	10月30日(月)	市川 寛明(学芸員)	48
	江戸城門番の実態②	10月30日(月)	市川 寛明(学芸員)	32
	江戸図屏風と日本橋繁昌絵巻①	11月13日(月)	小澤 弘(教授)	48
	江戸図屏風と日本橋繁昌絵巻②	11月13日(月)	小澤 弘(教授)	32
	東京駅と建築家・辰野金吾①	11月27日(月)	米山 勇(助教授)	48
	東京駅と建築家・辰野金吾②	11月27日(月)	米山 勇(助教授)	32
	筋違御門前勧進能と宝生流①	12月11日(月)	石山 秀和(講師)	48
	筋違御門前勧進能と宝生流②	12月11日(月)	石山 秀和(講師)	32
	江戸城の火事①	12月25日(月)	高山 慶子(講師)	48
	江戸城の火事②	12月25日(月)	高山 慶子(講師)	32
	築城550年太田道灌から徳川家康へ①	1月15日(月)	齋藤 慎一(学芸員)	48
	築城550年太田道灌から徳川家康へ②	1月15日(月)	齋藤 慎一(学芸員)	32
	江戸城内にいた人・物・獣①	1月29日(月)	田原 昇(講師)	48
	江戸城内にいた人・物・獣②	1月29日(月)	田原 昇(講師)	32

新春 (えどはくカルチャー32講座)

	講座名	開催日	講師	参加人員
江戸城 オムニバス講座 講座	①江戸城本丸御殿の図面と復元	1月10日(水)	平井 聖 (昭和女子大学学長)	162
	②徳川将軍家の結婚	1月11日(木)	山本 博文(東京大学 史料編纂所教授)	169
	③江戸城外堀ー都市インフラ整備の 視点からー	1月12日(金)	北原 糸子 (神奈川大学講師)	154

	④江戸城本丸御殿の空間と機能	1月13日(土)	深井 雅海(国学院大学栃木短期大学教授)	123
	⑤江戸時代・写真技術の作法	1月17日(水)	横江 文憲(学芸員)	96
	⑥江戸城展のみどころ 一大奥関係資料を中心に	1月18日(木)	畑 尚子(学芸員)	140
	⑦将軍の食生活と江戸城の饗応	1月19日(金)	原田 信男(国土舘大学21世紀アジア学部教授)	154
	⑧江戸城における菓子儀礼	1月21日(日)	青木 直己(虎屋文庫研究主幹)	127
	⑨神話世界の徳川家康	1月24日(水)	曾根原 理(東北大学学術資源研究公開センター助手)	128
	⑩江戸城の舞台裏—幕府と御城坊主	1月26日(金)	大嶋 陽一(鳥取県立博物館 学芸員)	176
	江戸の泰平を支えた仕組みと心	1月19日(金)	徳川恒孝(徳川記念財団理事長)	256
	江戸城・将軍・天下祭	2月24日(土)	竹内 誠(館長) 黒田 日出男(立正大学教授) 小澤 弘(教授)	327
幕末の江戸と江戸城	①江戸城の焼失と再建	2月 8日(木)	高山 慶子(講師)	139
	②将軍のいない江戸城	2月17日(金)	藤田 英昭(徳川記念財団研究員)	127
	③実録 江戸城開城とその後	2月15日(木)	落合 則子(学芸員)	125
城の歴史連続講座	①城の変遷と機能	1月21日(日)	齋藤 慎一(学芸員)	116
	②中世武士の本拠	2月 4日(日)	齋藤 慎一(学芸員)	110
	③石垣の変遷	2月18日(日)	齋藤 慎一(学芸員)	98
	④天下普請までの江戸城	2月25日(日)	齋藤 慎一(学芸員)	107
① 日本美術と浮世絵	印象派と浮世絵	3月 1日(木)	小澤 弘(教授)	127
	近代と浮世絵	3月15日(木)	小澤 弘(教授)	123
狩野派講座	狩野派講座①	2月 3日(金)	松木 寛(学芸員)	59
	狩野派講座②	2月17日(金)	松木 寛(学芸員)	50
日本建築家列伝	辰野金吾と明治の建築家たち	2月10日(土)	米山 勇(助教授)	66
	建築家・佐藤功一とその周辺	3月10日(土)	米山 勇(助教授)	67
講座 古文書	はじめての古文書 —独学のススメ—(入門)①	2月23日(金)	市川 寛明(学芸員)	38
	はじめての古文書 —独学のススメ—(入門)②	3月 2日(金)	市川 寛明(学芸員)	38
	はじめての古文書 —独学のススメ—(入門)③	3月16日(金)	市川 寛明(学芸員)	36
	古文書で江戸を旅する 2(初中級)①	3月15日(木)	石山 秀和(講師)	34
	古文書で江戸を旅する 2(初中級)②	3月22日(木)	石山 秀和(講師)	31
	古文書で江戸を旅する 2(初中級)③	3月29日(木)	石山 秀和(講師)	30

講演 実演	東海道と新内節 弥次喜多編 続遊女編 新内演奏の基本	3月23日(金)	富士松 松栄太夫 (新内研究家)	58
----------	-------------------------------	----------	---------------------	----

2 江戸文化歴史検定（新規事業）

江戸の文化と歴史をひろく普及するため、(株)小学館、(株)小学館プロダクションとの共同で江戸文化歴史検定を実施した。

(1) プレス発表・記念イベント

日時 平成18年5月23日

プレス発表会場 江戸東京博物館 1階学習室2

参加プレス 53社

記念イベント 対談「八つつあん、熊さん、大家さん ～落語に見る長屋の暮らし～」

出演 落語家・林家正蔵 江戸東京博物館長・竹内誠

記念イベント会場 江戸東京博物館 1階大ホール

参加人数 325人

(2) プレ検定

日時 平成18年6月4日

場所 江戸東京博物館 1階 会議室・学習室1・2

参加人数 友の会111名 関係者10名、マスコミ5名 計126名

(3) 第1回江戸文化歴史検定

日時 平成18年11月3日(祝)

場所 青山学院大学、専修大学

受験料 3級 4,200円 2級 5,250円

受験者数 10,528名(申込み人数)

3級 6,911名 2級 3,617名

3 正月イベント「大江戸クイズラリー」

10問の問題を作問し、印刷物「大江戸クイズラリーブック」をもとに常設展示室内を見学し、その後解答および解説、景品の抽選会を行った。本事業は、平成19年11月に開催される第2回「江戸文化歴史検定」の関連事業として実施した。

期間 平成19年1月2日～1月8日(7日間開催)

場所 常設展示室 ・解説会場 1階会議室

参加人数 2,922人

4 伝統的工芸品支援事業「東京の伝統的工芸品 チャレンジ大賞」

(東京都中小企業振興公社との共催)

期間 平成18年12月8日～14日 応募作品約180点を江戸東京博物館学習室にて展示

12月14日 表彰式 都知事賞1名、優秀賞5名、奨励賞10名

来場者数 2,188人

5 ふれあい体験教室の開催

東京の伝統工芸技術継承者の指導により伝統工芸品を実際に製作し、その技術・文化に対する理解を深めるための講座や、史跡・文学散歩などを開催した。平成13年度から体験教室開催にふれあいスタッフ（ボランティア）の協力を得ていたが、平成14年度より企画段階から参加を要請し講座を開催している。

期 間 平成18年4月1日(土)～平成19年3月31日(土)
 会 場 江戸東京博物館 学習室・会議室 ほか
 受講料 無料～1,500円 (江戸東京博物館友の会会員2割引)
 参加者数 2,457人(含参加自由・先着順事業) 応募者数 757人

講座名	実 績
1 和算であそぼう	開催日 平成18年4月1日(土) 会 場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 30人 自由参加
2 ときめきキモノ体験	開催日 平成18年4月8日(土) 会 場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 41人 当日先着順
3 和算であそぼう	開催日 平成18年4月22日(土) 会 場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 70人 自由参加
4 こども茶席	開催日 平成18年4月29日(土) 会 場 江戸東京博物館 1階学習室1 参加者 19人 申込 20人
5 藍染め体験	開催日 平成18年5月3日(水) 会 場 江戸東京博物館 3階江戸東京ひろば 参加者 65人 当日先着順
6 みんなで遊ぼう! 昔遊び	開催日 平成18年5月5日(金) 会 場 江戸東京博物館 3階江戸東京ひろば 参加者 100人 自由参加
7 万華鏡をつくろう	開催日 平成18年5月7日(日) 会 場 江戸東京博物館 1階学習室1 参加者 38人 申込 40人
8 江戸博で楽しい親子のエコツアー	開催日:平成18年5月13日(土) 会場:江戸東京博物館 5階体験コーナー他 参加者:6名 自由参加
9 和算であそぼう	開催日 平成18年5月20日(土) 会 場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 101人 自由参加

講座名	実績
10 歴史散歩「板橋宿～中山道界限」	開催日 平成18年5月28日(日) 会場 板橋区内 参加者 20人 申込 46人
11 和算であそぼう	開催日 平成18年6月2日(金) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 31人 自由参加
12 ぽち袋をつくろう	開催日 平成18年6月11日(日)、 会場 江戸東京博物館 3階江戸東京ひろば 参加者 49人 当日先着順
13 風車をつくろう (江戸博ふれあい体験の日)	開催日 平成18年6月24日(土) 会場 江戸東京博物館 3階江戸東京ひろば休憩室 参加者 40人 自由参加
14 和算であそぼう	開催日 平成18年6月30日(金) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 30人 自由参加
15 和算であそぼう	開催日 平成18年7月1日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 36人 自由参加
16 ときめきキモノ体験	開催日 平成18年7月15日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 48人 当日先着順
17 藍の生葉染め体験(子ども向け)	開催日 平成18年7月22日(土) 会場 江戸東京博物館 3階江戸東京ひろば休憩室 参加者 21人 申込 22人
18 和算であそぼう	開催日 平成18年7月22日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 56人 自由参加
19 風車をつくろう	開催日 平成18年7月28日(金) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 30人 自由参加
20 ときめきキモノ体験 (江戸博ふれあい体験の日)	開催日 平成18年7月29日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 52人 当日先着順
21 和算であそぼう	開催日 平成18年7月30日(日) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 70人 自由参加

講座名	実績
22 ぎやまん彫り体験	開催日 平成18年8月5日(土) 会場 江戸東京博物館 3階江戸東京ひろば休憩室 参加者 43人 申込 59人
23 歌舞伎隈取体験	開催日 平成18年8月5日(土) 会場 江戸東京博物館 1階学習室1 参加者 12人 申込 17人
24 浮世絵摺り体験 (講師:松崎啓三郎氏)	開催日 平成18年8月6日(日) 会場 江戸東京博物館 1階学習室1 参加者 24人 申込 37人
25 ときめきキモノ体験	開催日 平成18年8月12日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 41人 当日先着順
26 和算であそぼう	開催日 平成18年8月15日(火) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 181人 自由参加
27 和算であそぼう	開催日 平成18年8月20日(日) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 39人 自由参加
28 風車をつくろう	開催日:平成18年8月23日(水) 会場:江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者:26人 自由参加
29 親子工作教室「めざせ人形使い」	開催日 平成18年8月26日(土) 会場 江戸東京博物館 1階学習室1 参加者 21人 申込 21人
30 ときめきキモノ体験 (江戸博ふれあい体験の日)	開催日 平成18年8月26日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 34人 当日先着順
31 万華鏡をつくろう	開催日 平成18年8月27日(日) 会場 江戸東京博物館 1階学習室1 参加者 51人 申込 145人
32 和算であそぼう	開催日 平成18年9月2日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 34人 自由参加
33 藍の生葉染め体験(大人向け)	開催日 平成18年9月6日(水) 会場 江戸東京博物館 3階江戸東京ひろば 参加者 13人 申込 16人

34 和算であそぼう	開催日 平成18年9月16日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 42人 自由参加
35 藍染め体験 (江戸博ふれあい体験の日)	開催日 平成18年9月30日(土) 会場 江戸東京博物館 3階江戸東京ひろば 参加者 42人 当日先着順
36 和算であそぼう	開催日 平成18年10月21日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 46人 自由参加
37 お茶席体験 (ボランティア交流会兼 江戸博ふれあい体験の日)	開催日 平成18年10月28日(土) 会場 江戸東京博物館 3階江戸東京ひろば 参加者 18人 申込 18人
38 江戸切子体験	開催日 平成18年11月10日(金)～12日(日) 会場 江戸東京博物館 1階学習室1 参加者 計81人 申込 75人
39 和算であそぼう	開催日 平成18年11月11日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 31人 自由参加
40 ときめきキモノ体験	開催日 平成18年11月18日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 44人 当日先着順
41 歴史散歩 「三ノ輪・南千住～千住大橋」	開催日 平成18年11月19日(日) 会場 千住近辺 参加者 16人 申込 44人
42 ぽち袋をつくろう (江戸博ふれあい体験の日)	開催日 平成18年11月25日(土) 会場 江戸東京博物館 3階江戸東京ひろば 参加者 35人 当日先着順
43 歌舞伎隈取体験(大人向け)	開催日 平成18年12月2日(土) 会場 江戸東京博物館 1階学習室1 参加者 15人 申込 46人
44 体験茶席	開催日 平成18年12月2日(土) 会場 江戸東京博物館 3階江戸東京ひろば 参加者 21人 当日先着順
45 和算のひみつ	開催日 平成18年12月2日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 35人 自由参加
46 ときめきキモノ体験	開催日 平成18年12月9日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 38人 当日先着順

47 和算のひみつ	開催日 平成18年12月23日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 32人 自由参加
48 和算のひみつ	開催日 平成19年1月13日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 42人 自由参加
49 和算のひみつ	開催日 平成19年1月20日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 45人 自由参加
50 ぎやまん彫り体験 (江戸博ふれあい体験の日)	開催日 平成19年1月27日(土) 会場 江戸東京博物館 3階江戸東京ひろば 参加者 5人 自由参加
51 和算のひみつ	開催日 平成19年2月3日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 58人 自由参加
52 和算のひみつ	開催日 平成19年2月17日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 33人 自由参加
53 歌舞伎の鳴り物をならしてみよう (江戸博ふれあい体験の日)	開催日 平成19年2月24日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 180人 自由参加
54 グラスリッツェンを楽しもう	開催日 平成19年2月25日(日) 会場 江戸東京博物館 1階学習室1 参加者 22人 申込 22人
55 和算のひみつ	開催日 平成19年3月3日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 59人 自由参加
56 ときめきキモノ体験	開催日 平成19年3月3日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 20人 当日先着順
57 歴史散歩「品川宿」	開催日 平成19年3月11日(日) 会場 品川近辺 参加者 25人 申込 124人
58 和算のひみつ	開催日 平成19年3月31日(土) 会場 江戸東京博物館 5階体験コーナー 参加者 人 自由参加

6 第20回歌舞伎フォーラム公演

多くの都民に伝統芸術に接し親しむ機会を提供するとともに、一般から子役を募集し、歌舞伎の若手育成・支援もはかった。

期 日	平成18年9月1日（金）～17日（日）
会 場	江戸東京博物館1階ホール
主 催	NPO法人日本伝統芸能振興会
共 催	東京都江戸東京博物館 舞台創造研究所
製 作	松竹株式会社
内 容	出 演：中村又五郎（監修）・藤間勘十郎（振付） 片岡松之助・中村京妙・片岡松三郎 構 成：第1部 歌舞伎に親しむ「歌舞伎の美／お祭り」 析の会（構成）・藤間勘十郎（振付） 第2部 歌舞伎「息子」 中村又五郎（演出） 第3部 歌舞伎「応挙の幽霊」 藤間勘十郎（振付）・鶴賀喜代寿（作曲）
入 場 料	前売 S席 4,500円、A席 4,000円（全席指定） 当日 S席 5,000円、A席 4,500円（全席指定）
参加者数	5,981人

分 館

1 江戸東京たてももの園セミナー

復元建造物「三島邸（旧デ・ラランデ邸）」に関連して、3回の連続講座を開催した。

期 間	平成18年12月2日（土）
会 場	江戸東京博物館 ホール
内 容	第1回 12月2日（土）「ドイツ人建築家 デ・ラランデ」 講師 坂本勝比古（神戸芸術工科大学 名誉教授） 第2回 12月2日（土）「日本に影響を与えたドイツ人建築家たち」 講師 堀内正昭（昭和女子大学短期大学部文化創造学科 教授） 第3回 12月2日（土）「ドイツから影響を受けた日本人建築家たち」 講師 堀 勇良（文化庁 文化財部参事官）
料 金	各回1,000円
参加者数	194人

II 江戸東京の歴史に関する資料の展示等

特別展における経営目標を達成するため、今年度も①コストを抑え、②協賛金を導入し、③広く都民に告知し、④クオリティを高め、⑤入館者を増やす、という5つの課題に取り組むとともに、大手マスコミと「共同出資方式」による共催を積極的に採用した。

さらに今年度は、「始皇帝と彩色兵馬俑展」において初めて「協力金方式」を採用した。企画の内容・規模等によって収支見込を詳細に分析し、より効率的な実施形式を選択することで、リスクの回避を図るとともに、大きな収益をあげた。

また、特別展1本ごとに「3T戦略」(Target: 対象入館者, Timeliness: 時宜, Top of sales point: 目玉資料)を策定のうえ、開催の意義とそれに基づく方向性を明確にし、効果的な広報宣伝につなげた。平成18年度の特別展入館者数は、延べ239日間の会期に計75万708人の観覧者を迎えることができた。

1 第1回特別展 「ヴェルサイユ宮殿美術館 ナポレオンとヴェルサイユ展」

期 間 平成18年4月8日(土)～平成18年6月18日(日) 延べ65日間

会 場 江戸東京博物館 1階企画展示室

主 催 財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館 日本経済新聞社

後 援 フランス大使館

協 力 ショーメ、日本航空、JR東日本

協 賛 損保ジャパン、大日本印刷、東レ、三井物産

内 容 ヴェルサイユ宮殿美術館が所蔵するナポレオン関係資料を中心に、フランス革命から帝政期の美術・歴史資料を紹介。ナポレオンが執務した宮殿室内の再現をはじめ、絵画、家具、工芸品、宝飾品、食器など、多数の日本初公開作品を含む約150点を展示し、今まであまり知られていなかったナポレオンとヴェルサイユ宮殿との関わりを明らかにした。

観 覧 料 一般1,300円 大学・専門学校生1,040円 小中高生・65歳以上650円

関連事業 (1) 講演会「ナポレオン時代のテキスタイルと工芸品」

日 時 平成18年4月9日(日) 13:30～15:30

講 師 ピエール・アリゾリ＝クレマンテル(ヴェルサイユ宮殿美術館館長)
ジェレミー・ブノワ(ヴェルサイユ宮殿美術館学芸員)

場 所 東京都江戸東京博物館1階ホール

参加者 174人

(2) 落語会「ナポレオンの時代：新たな絵画の潮流と肖像画」

日 時 平成18年4月23日(日) 13:30～15:00

講 師 大野芳材(青山学院女子短期大学教授)

場 所 東京都江戸東京博物館1階ホール

参加者 126人

(3) 講演会「ナポレオンとヴェルサイユ」

日 時 平成18年5月17日(水) 13:30～15:00

講 師 池田理代子(学習院大学教授)

場 所 東京都江戸東京博物館 1階ホール
参加者 354人
入場者数 155,699人 (1日平均 2,395人)

2 第2回特別展 「驚異の地下帝国 始皇帝と彩色兵馬俑展 ～司馬遷『史記』の世界～」

期 間 平成18年8月1日(火)～10月9日(月・祝) 延べ63日間
会 場 江戸東京博物館 1階企画展示室
主 催 財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館
TBS 毎日新聞社 中国陝西省文物局 中国陝西省文物交流中心
後 援 外務省 中国大使館 TBSラジオ
協 賛 日本写真印刷
協 力 王子製紙 日本航空
企 画 博報堂
内 容 司馬遷の『史記』を背景に中国の最新の文物資料を展覧して文献史学と考古学の接点を探り、新たな中国歴史像の提供を試みた。『史記』が語る中国・春秋戦国時代から前漢・武帝までの約700年(BC.770～BC.87)に焦点を当て、中国国外初公開の彩色兵馬俑をはじめ、各時代を代表する彫塑、装飾品、武具、生活用品、建築遺物など厳選された約120件の文化遺産を展示。会場では当館初のヴァーチャルリアルティ映像により、色彩鮮やかな兵馬俑坑と始皇帝が築いた地下世界を体感していただき、中国の壮大な歴史の一端を示した。
観 覧 料 一般1,300円 大学・専門学校生1,040円 小中高生・65歳以上650円
関連事業 講演会「脇屋流 中国茶の愉しみ」
日 時 平成18年9月21日(木) 14:00～15:30
講 師 脇屋 友詞(Wakiy-笑美茶樓オーナーシェフ)
場 所 東京都江戸東京博物館 1階ホール
参加者 58人
入場者数 204,456人 (1日平均3,245人)

3 第3回特別展 「ボストン美術館所蔵 肉筆浮世絵展 江戸の誘惑」

期 間 平成18年10月21日(土)～12月10日(日) 延べ44日間
会 場 江戸東京博物館 1階企画展示室
主 催 財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館 ボストン美術館
朝日新聞社 ・特別協力 朝日新聞社
後 援 外務省、文化庁 アメリカ大使館
特別協賛 フェデリティ投信
協 賛 大日本印刷
協 力 日本航空
内 容 ボストン美術館に寄贈され、今まで館外貸出が禁止されていた医師ウィリアム・

ビゲロー・コレクションを中心に、最新の調査・研究をもとに700点近い肉筆浮世絵コレクションの中から選び抜かれた最上の肉筆浮世絵約80点を展示。菱川師宣、鈴木春信、葛飾北斎、喜多川歌麿、安藤広重など江戸を代表する浮世絵師の作品を含み、展示品のほとんどが初公開で、美しく鮮やかな色彩のまま初めて里帰りした。

観覧料 一般1,300円 大学・専門学校生1,040円 小中高生・65歳以上650円

関連事業

(1)講演会「北斎の芸術的才能を探るー作品の修復から」

日時 平成18年10月21日(土) 14:00～15:30

講師 フィリップ・メレディス(ボストン美術館アジア修復部)

場所 東京都江戸東京博物館1階ホール

参加者 141人

(2)落語会「柳家花緑独演会」

日時 平成18年11月2日(土) 13:30～15:00

講師 柳家花緑(落語家)

場所 東京都江戸東京博物館1階ホール

参加者 436人

(3)講演会「肉筆浮世絵の世界によろこそ」

日時 平成18年11月18日(土) 14:00～15:30

講師 小林 忠(学習院大学教授)

場所 東京都江戸東京博物館1階ホール

参加者 209人

入場者数 159,841人 (1日平均3,633人)

4 第4回特別展「江戸城」

期間 平成19年1月2日(火)～3月4日(日) 延べ56日間

会場 江戸東京博物館 1階企画展示室

主催 財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館 読売新聞社

協賛 王子製紙

協力 凸版印刷

内容 太田道灌の築城550年を記念し、江戸城の全貌を紹介。江戸城は、戦国時代の様々な変遷を経て、徳川将軍家の居城、さらに江戸幕府の中心となった。権威の象徴であり、統治のための装置として機能した江戸城の実像を、政治的機能や成り立ち、儀礼などの側面からあぶり出し、図面・絵画・模型・古文書など多方面から検証した。会場では、ヴァーチャルリアリティ映像により江戸城大広間と幻の天守閣をその場にいるような臨場感と迫力で再現。

観覧料 一般1,200円 大学・専門学校生960円 小中高生・65歳以上600円

入場者数 217,321人 (1日平均3,881人)

5 第5回特別展 「ロシア皇帝の至宝展 ～世界遺産クレムリンの奇跡～」展

期間 平成19年3月20日(火)～3月31日(土) 11日間

	(平成19年4月1日(日)～6月17日(日) 70日間 延べ81日間)
会場	江戸東京博物館 1階企画展示室
主催	財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館 TBS 毎日新聞社 ロシア皇帝の至宝展実行委員会 モスクワ・クレムリン博物館
後援	ロシア大使館 外務省 TBSラジオ
協力	JR東日本 凸版印刷、日本航空、日本通運
内容	12世紀から20世紀初頭までのロシア帝国の栄華を今に伝える10万点の至宝のなかから選りすぐった230点を日本初公開。近年モスクワで発掘された古代ロシアの装飾品をはじめ、ロシア皇帝ゆかりの工芸品、宝石を多用した宝飾品やイコン、戴冠式の衣装、精緻な細工と仕掛けのイースター・エッグのほか、ヨーロッパやオリエントの国々から献上された当時最高のマイスターたちの逸品などを展示し、クレムリン博物館とロシア工芸の全貌を日本で初めて紹介。あわせて12世紀古代ロシアから最後の皇帝ニコライ2世までのロシアの壮大な歴史も伝えた。
観覧料	一般1,300円 大学・専門学校生1,040円 小中高生・65歳以上650円
入場者数	13,391人 (1日平均1,217人) 平成18年度分のみ